小野市の温室効果ガス総排出量について

小野市域全体及び市事務事業における温室効果ガス総排出量の算定を行いましたので、地球温暖化対策の推進に関する法律第 21 条第 15 項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

1. 市域全体の状況

2022 年度の温室効果ガス排出量

652. 9 千トン-CO2 (基準年度 2013 年度比: ▲19. 4%)

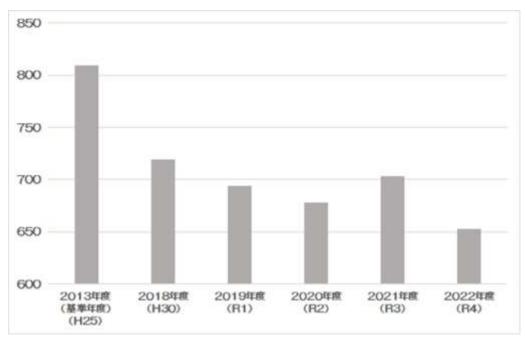
2022 年度の市域全体における温室効果ガス排出量は、基準年度である2013 年度と比べて19.4%減となりました。

表 1 市域全体の温室効果ガス排出量(単位: 千トン-CO2)

部門•分野	2013年度 (基準年度) (H25)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)
産業部門	569.6	493.9	527.8	459.8
業務その他部門	69.6	51.7	48.5	55.0
家庭部門	60,8	39.6	35.6	43.0
運輸部門	104.2	84.7	84.7	86.6
廃棄物分野	5.5	7.8	6.8	8.6
合計	809.7	677.7	703.4	652.9
基準年度比	-	-16.3%	-13.1%	-19.4%

図1 市域全域の温室効果ガスの推移

(千トンCO2)



2. 市事務事業の状況

2024 年度の温室効果ガス排出量

6,265 トン-CO2(基準年度 2013 年度比: ▲23. 1%)

2024 年度の市事務事業における温室効果ガス排出量は、基準年度である 2013 年度と比べて 23. 1%減となりました。

表2 市事務事業の温室効果ガス排出量(単位:トン-CO2)

区分		2013年度 (基準年度)	2022年度	2023年度	2024年度
		(H25)	(R4)	(R5)	(R6)
燃料	ガソリン	154	117	120	111
	軽油	118	119	110	103
	灯油	843	760	771	770
	A重油	284	0	0	0
	LPG	263	322	302	326
電気		6,488	3,563	4,236	4,956
合計		8,149	4,880	5,539	6,265
基準年度比		-	-40.1%	-32.0%	-23.1%

図2 市事務事業の温室効果ガス排出量

(トンCO2)

